

地域密着型金融に関する取組み状況

平成 28 年 10 月
西中国信用金庫

当金庫は、「地域社会発展への貢献」を経営理念としており、また協同組織金融機関としての役割を果たすべく、平成 17 年 4 月より継続して地域密着型金融の推進を図り、中小企業の支援と地域経済の活性化に積極的に取り組んでいます。

今般、地域密着型金融の取組み状況を取りまとめましたので、お知らせいたします。

今後も、地域密着型金融を推進する担い手として、お取引先の事業再生や経営改善支援の強化、中小企業金融の円滑化等への取組みを積極的に推進するとともに、地域経済の活性化に寄与し、地域の再生・繁栄に貢献してまいります。

記

地域密着型金融の取組み状況

1. 地域密着型金融の取組みを推進するための態勢整備の状況
2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
3. 地域の面的再生への積極的な参画
4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信
5. 成長可能性を重視した融資等の取組み
6. 中小企業に対する経営改善支援

以 上

1. 地域密着型金融の取組みを推進するための態勢整備の状況

(1) 地域サポート部の新設

| |
|--|
| ■取組み内容 |
| 平成27年6月、地方創生を支援するとともに恒久的に中小企業と地域の活性化に取り組んでいくことを目的に、「地域サポート部」を新設しました。 |
| ■成果・実績 |
| 「地域サポート部」の地方創生支援グループには、各自治体との地方創生に向けた協働事業等の取組み窓口を置くとともに、地域の中小企業の皆さまへのビジネスチャンスを提供するビジネスマッチング担当者2名を配置しています。経営サポートグループには、経営改善・事業再生・業種転換・事業承継M&A等に向けた取組みを支援する専門の経営相談担当者3名（内、事業承継M&Aシニアエキスパート認定者1名、事業承継M&Aエキスパート認定者2名）を配置しています。事業融資開拓グループには、創業・起業、新規事業進出に向けた取組みの支援及び事業性評価に基づく融資を推進する専門担当者9名（内、農業経営アドバイザー認定者3名）を配置しています。事業融資開拓専任者は、当金庫営業エリアの全てのお客さまに対応するため、下関本部に2名、宇部地区本部に2名、山口地区本部に2名、津和野地区本部に1名、岩国地区本部に2名を配置しています。 |
| ■評価および今後の課題 |
| 今後も、営業店と連携を図りながらお客さまの経営に関する相談（創業・起業、販路拡大、経営改善、事業再生、業種転換、事業承継、M&A等）に対する支援を適切かつ積極的に行い、最適なソリューションを提案します。 |

(2) 住宅金融支援機構との「サービス付き高齢者向け賃貸住宅融資」協調融資制度の制定

| |
|---|
| ■取組み内容 |
| サービス付き高齢者向け住宅事業に対して、住宅金融支援機構との協調融資を行い、地域におけるサービス付き高齢者住宅の円滑な供給と、健全な事業運営を支援するため、「サービス付き高齢者向け賃貸住宅融資」協調融資制度を制定しました。 |
| ■成果・実績 |
| 平成27年度の本制度融資の取扱いはありません。 【実行予定案件】 平成29年度 1件 800百万円（当金庫400百万円、住宅金融支援機構400百万円） |
| ■評価および今後の課題 |
| 今後、更に高齢化社会が進み、高齢者向け施設の需要は、今まで以上に大きくなると考えられます。 地域におけるサービス付き高齢者向け賃貸住宅の円滑な供給の支援と、事業者の事業運営に対して金融支援のみならずコンサルティング機能を発揮するため、引き続き、積極的な対応を行います。 |

(3) 専門知識・ノウハウの蓄積及び活用を図るための人材育成・情報共有体制の構築

| |
|---|
| <p>■取組み内容</p> <p>課題解決型金融等を担う人材を育成するため、若年層・中堅層職員を対象に、年初に「コンサルティング力」「目利き力」「交渉力」の養成を目的とした研修計画を立案し、下記講座への派遣を実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 中国地区信用金庫協会主催 目利き研修講座、債権管理回収講座、事業所融資開拓講座、融資渉外実践講座 ライフプラン提案力強化講座○ 山口県信用金庫協会主催 渉外担当者訓練講座、融資総合判断力講座、テラー能力開発講座○ 金庫内研修 女性職員営業力強化研修、営業推進能力アップ研修、中堅得意先係業務研修 得意先係業務研修 <p>また、若年層・中堅層職員、女性職員の人材育成に向けて、お取引先企業の技術力や将来性などを的確に判断できる能力の向上及び営業推進に関する幅広い知識と能力向上を目的とした土曜日研修(自主勉強会)を定期的に企画・開催しています。</p> |
| <p>■成果・実績</p> <p>お取引先企業との相互信頼関係に立脚した双方向のコミュニケーションを基盤に、ニーズを的確に把握・分析し、課題解決に役立つ商品・サービスの提案、支援活動が行えるよう、職員の能力・知識の向上が図られたものと考えています。</p> |
| <p>■評価および今後の課題</p> <p>研修派遣職員は、研修終了後の研修報告会において受講報告を実施しており、その内容から「コンサルティング力」「目利き力」「交渉力」の重要性の認識状況と知識の習得状況が窺え、課題解決型金融の推進及び中小企業支援のための能力・知識の向上に繋がったものと評価しています。</p> <p>土曜日研修(自主勉強会)には、得意先係・融資係・窓口係・預金係を主体に多くの職員が積極的に参加しており、また、女性職員のスキルアップのための研修も企画するなど、地域密着型金融の推進に向けて取り組むよう意識付けができたとともに、営業推進に関する幅広い知識と能力向上及び深耕能力の向上に繋がったものと評価しています。</p> <p>今後も継続して、「コンサルティング力」「目利き力」「交渉力」の養成を推進し、職員全体のレベルアップを図ります。</p> |

2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 創業・新事業支援

| |
|---|
| ■取組み内容 |
| 創業・新事業支援に対応するため、ニーズの発掘ときめ細やかな情報収集に努め、各種制度融資の利用等による資金面での支援を含めた金融サービスの提供を行っています。 |
| ■成果・実績 |
| 創業・新事業支援策として山口県起業化支援資金、島根県創業者支援資金、下関市起業資金、山口県新事業展開資金等の制度融資を利用し、支援を行いました。 |
| 【実績】 平成27年度実績 83件 272百万円 平成28年3月末残高 544百万円 |
| ■評価および今後の課題 |
| 創業・新事業支援への取組みについては、每期着実に実績を計上しており、地域経済の活性化に貢献しているものと評価しています。 |
| 今後も、創業または新たな分野へ事業展開を考えているお客さまへの支援を継続・拡大していくために、ニーズの発掘ときめ細やかな情報収集に努めるとともに、事業計画の策定や資金面の問題等を外部機関とも連携を図りながら支援を行う等、充実した金融サービスの提供に努めます。 |

(2) 創業セミナーの取組み

| |
|--|
| ■取組み内容 |
| 宇部市の特定創業支援事業者として、創業希望者の創業に対する心構えと知識の習得を目的とした創業セミナーを宇部市及び日本政策金融公庫と共同で開催しました。セミナーでは、「創業を成功に導くため」と題した講演と、宇部市、日本政策金融公庫下関支店国民生活事業及び当金庫の創業支援策についての紹介を行いました。セミナー終了後には、事前登録制の「創業・起業に関する個別相談会」を実施し、各支援機関が創業希望者の具体的な相談に対するアドバイスを行いました。 |
| ■成果・実績 |
| 【開催日】平成27年11月16日（月） 15:00～18:00 【場所】当金庫宇部支店2階会議室 【テーマ】「創業を成功に導く5つのポイント！」 【講師】山口県中小企業診断協会会長 原義夫中小企業診断士 【参加者】23名（個別相談会参加者7名） 【共催】宇部市産業振興部、日本政策金融公庫下関支店国民生活事業 |
| ■評価および今後の課題 |
| これまで創業セミナーは、下関市で開催していましたが、今回初めて宇部市で開催しました。セミナーの開催については、営業店からのPR、宇部市の協力で市広報誌への掲載、宇部市産業振興部のメルマガ登録者への発信、サンデー宇部への開催広告の掲載等でPRを行った結果、応募者は31名（前回11名）、参加者は23名（前回8名）となり、盛況に開催しました。また、個別相談会参加者は7名（前回1名）となり、活発な個別相談会となりました。 |
| 今後も、同様のセミナーの開催を通じて、創業希望者の夢の実現に向けた支援を行います。 |

(3)「山口県しんきん合同ビジネスフェア」の開催

| |
|---|
| <p>■取組み内容</p> <p>中小企業に対する新たなビジネスチャンスの提供と経営相談会による経営課題の解決に向けて、第9回「山口県しんきん合同ビジネスフェア2016」を山口県下3信用金庫合同で開催しました。</p> <p>【開催名】第9回山口県しんきん合同ビジネスフェア2016</p> <p>【開催日】平成28年5月18日(水)</p> <p>【開催場所】山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)</p> <p>【開催内容】</p> <ul style="list-style-type: none">○地域企業163社による企業展示コーナーへの出展○中国企業14社による企業展示コーナーへの出展○バイヤー企業28社による個別商談会の実施○中小企業経営支援機関・団体・企業13社による経営相談会の実施○「下関市地域資源活用促進事業認定事業ブース」に認定企業8社、「宇部市がんばるふるさと企業応援事業認定事業ブース」に認定企業3社の出展 |
| <p>■成果・当日実績</p> <ul style="list-style-type: none">○一般来場者数 約3,800人○企業展示コーナー 商談件数 233件 商談成約件数 22件(成約率9.4%)○個別商談会 商談件数 195件 商談成約件数 46件(成約率23.5%)○経営相談会 相談件数 31件 |
| <p>■評価および今後の課題</p> <p>参加企業を対象としたアンケートでは、大多数の方々より評価を得ており、十分な成果を上げたものと評価しています。</p> <p>新規バイヤーの誘致もあり、個別商談件数は195件(前回190件)、商談成約件数は46件(前回15件)に大幅に増加しました。商談継続件数は85件(前回86件)あり、今後更に成約率が向上するものと考えられます。また、出展企業相互間及び一般来場企業とのフリー商談は233件(前回230件)に増加しました。来場者も増加しており、企業相互間の名刺交換、情報交換等も活発に行われ、地元企業の販路拡大等の新たなビジネスチャンスに繋がっています。</p> <p>次回の「第10回山口県しんきん合同ビジネスフェア2017」の開催も決定しており、更に充実したビジネスフェア開催に向けて準備を行っています。</p> |

3. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 自治体との地方創生に関する包括連携の取組み

| |
|--|
| <p>■取組み内容</p> <p>当金庫の営業エリアの自治体と、地方創生の実現に向けてお互いに連携協力する「地方創生に係る包括連携に関する協定」を締結しました。</p> |
| <p>■成果・実績</p> <p>① 下関市</p> <p>平成27年9月30日（水）、下関市と地方創生の実現に向けてお互いに連携協力する包括連携協定を締結しました。当金庫は、下関市と連携し、「地域資源活用促進事業」「下関地域商社」等の協働事業を通じて下関市の活性化に貢献します。</p> <p>② 宇部市</p> <p>平成28年1月21日（木）、宇部市と地方創生の実現に向けてお互いに連携協力する包括連携協定を締結しました。当金庫は、宇部市と連携し、「がんばるふるさと企業応援事業」「ときわ公園ときわ動物園応援定期預金」等の協働事業・提携商品等を通じて宇部市の活性化に貢献します。</p> <p>③ 山口市</p> <p>平成28年3月25日（金）、山口市と地方創生の実現に向けてお互いに連携協力する包括連携協定を締結しました。当金庫は、山口市と連携し、協働事業を通じて山口市の活性化に貢献します。</p> <p>④ 山口県</p> <p>平成28年2月22日（月）、山口県信用金庫協会加盟信用金庫（当金庫、萩山口信用金庫、東山口信用金庫）は、山口県と地方創生に関する包括連携協定を締結しました。本協定は、両者が包括的な連携・協力のもと、地方創生に係る様々な分野で相互に協力し、協働した取組み等を行うことにより、地方創生の実現に資することを目的としています。当金庫は、山口県と連携し、協働事業や新商品の展開を通じて山口県の活性化に貢献します。</p> |
| <p>■評価および今後の課題</p> <p>各自治体との協働事業、新商品の発売等で、連携協定に基づいた実効性のある連携事業の実施とタイムリーな商品提供を行いました。</p> <p>今後も、当金庫営業エリアの自治体との地方創生に関する包括連携協定締結に向けた取組みを推進していくとともに、自治体と地域活性化に向けた具体的な協働事業に取り組み、地域の活性化に貢献します。</p> |

(2) 子育て支援を目的とした「子育て応援定期預金」の販売

| |
|--|
| ■取組み内容 |
| 山口県と山口県信用金庫協会加盟3金庫が締結した「地方創生に係る包括連携に関する協定」に基づき、子育て支援を目的とした3金庫統一商品「子育て応援定期預金」を販売しました。 ・本定期預金残高の一定割合を山口県子育て支援事業へ寄附 ・第1回目取扱期間 平成28年3月1日(火)～平成28年4月28日(木) 平成31年度まで、毎年同時期に販売(合計4回) |
| ■成果・実績 |
| 3金庫で販売総額25億円の0.05%にあたる125万円を「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」へ寄附しました。 |
| ■評価および今後の課題 |
| 山口県が新たに設立した「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」への寄附金は、子育て支援や子供の貧困対策に取り組む団体の支援活動に役立てられます。 「子育て応援定期預金」は、山口県が掲げる「みんなで子育て応援山口県」の実現に向け、平成31年まで継続的に取扱いを行います。 ・合計4回販売：寄附金予定総額500万円 |

(3) 「にししん地域応援助成金」の交付

| |
|--|
| ■取組み内容 |
| 下関市は、山口県指定の地域資源を活用した新商品・新サービスの開発等に取り組む市内の中小企業者に対して、商品開発や販路開拓等を一貫して支援する「下関市地域資源活用促進事業」を実施しています。 当金庫は、本事業に参画し、当金庫独自の支援メニューを作成して、認定事業者に対して支援を実施しています。 【当金庫の支援メニュー】 ①「にししん地域応援助成金」の交付 助成額：1事業あたり20万円を上限 ②山口県しんきん合同ビジネスフェアへの出展支援 |
| ■成果・実績 |
| 平成27年度は事業規模を拡大、下関市は、「下関市地域資源活用促進事業」の応募事業者から8先を認定(前年度5先)し、1事業あたり50万円の補助金を交付しました。 当金庫は、認定事業者8先を「にししん地域応援助成金」対象者として支援表明し、1事業あたり20万円の助成金を交付しました。 また、認定事業者8先は、平成28年5月18日(水)に開催した「第9回山口県しんきん合同ビジネスフェア2016」の「下関市地域資源活用促進事業ブース」に出展(出展料当金庫負担)し、自社商品のPRや販路開拓に活用しました。 |
| ■評価および今後の課題 |
| 下関市及び当金庫による補助金・助成金の合計額は、1社70万円となるため、新商品開発等に係る資金面での大きな後押しとなっています。 下関市の本事業及び当金庫の支援メニューは、平成28年度も更に規模を拡大して継続実施する予定であり、引き続き、地場産業の振興に資する取組み・支援を行います。 |

(4)「宇部市がんばるふるさと企業応援事業」への参画

| |
|---|
| <p>■取組み内容</p> <p>宇部市は、事業拡大に向けてがんばっている宇部市内中小企業・小規模企業の販路開拓活動等に対し経費の一部を補助することで、市経済の中核となる企業の育成を図るとともに、その知識・経験等を広く市内企業にフィードバックすることにより、市内中小企業・小規模企業全体の企業力の強化を図ることを目的に「宇部市がんばるふるさと企業応援事業」を平成27年度から実施しています。本事業は、経営計画に基づき、事業拡大に向けて自社製品の販路開拓等に積極的に取り組む市内の中小企業・小規模事業者には、最大50万円を補助及びビジネスフェア等への出展を支援する事業で、平成27年度は6先の事業者が採択となりました。</p> <p>当金庫は、本事業に参画し、宇部市の採択事業者に対する補助金交付等を支援するとともに、採択事業者に対して山口県しんきん合同ビジネスフェアへの出展支援等、販路拡大に関する支援を実施しています。</p> |
| <p>■成果・実績</p> <p>採択事業者に対する補助金交付等の支援を実施するため、宇部市へ寄附金100万円を贈呈しました。</p> <p>また、採択事業者2先は、平成28年5月18日(水)に開催した「第9回山口県しんきん合同ビジネスフェア2016」の「宇部市がんばるふるさと企業応援事業ブース」に出展(出展料当金庫負担)し、自社商品のPRや販路開拓に活用しました。</p> |
| <p>■評価および今後の課題</p> <p>宇部市内中小企業への販路拡大支援を通じ効果が十分認められることから、平成28年度は、宇部市との協働事業としての取組みを強化し、募集・審査段階から関与を行うとともに、補助金の支援(寄附の実施)と平成29年5月に開催する「山口県しんきん合同ビジネスフェア」の「宇部市がんばるふるさと企業応援事業ブース」への無料出展(出展料当金庫負担)を採択者全6先とするなど、支援内容を拡大することとしています。</p> |

4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) 利用者満足度向上に向けた「お客さまアンケート」の実施及び調査結果の公表（ホームページ）

| |
|--|
| <p>■取組み内容</p> <p>利用者満足度を重視した経営体制を確立するため、お客さまの意見や要望を把握し、これに適切に対応することを目的として「お客さまアンケート」を実施しました。</p> <p>【調査対象】全51店舗・6代理店</p> <p>【調査期間】平成27年11月17日（火）から平成27年11月27日（金）</p> <p>【調査方法】返送投函方式</p> <p>「窓口係が来店されたお客さまにアンケートハガキを配付しアンケートを依頼する方式」と「得意先係が窓口にも来店されるお客さまにアンケートハガキを配付しアンケートを依頼する方式」を組み合わせ実施</p> <p>【調査内容】（下記5項目について調査を実施）</p> <p>①店舗全体の雰囲気、②職員の挨拶、③窓口係の対応、④商品内容の説明</p> <p>⑤意見・要望（自由記入）</p> <p>【アンケートハガキ配付数】3,040枚</p> <p>【調査回答数】1,959名</p> |
| <p>■成果・実績</p> <p>各営業店が「笑顔の挨拶運動」の継続的な実施や、アンケート調査結果を踏まえた改善策を実施し、お客さま満足度（CS）の向上が図られています。</p> |
| <p>■評価および今後の課題</p> <p>前回のアンケート調査結果を踏まえ各営業店が改善策を実施した結果、今回のアンケート調査において9割以上のお客さまから支持を頂いていることから、お客さま満足度の向上が図られているものと評価しています。</p> <p>アンケートのその他ご意見・ご要望等につきましては、お客さま満足度向上を基本として検討していく予定です。</p> |

5. 成長可能性を重視した融資等の取組み

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

| |
|---|
| ■取組み内容 |
| 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組みとして、A B Lを活用した融資の推進、スコアリングモデルを利用した簡易かつ迅速な融資商品「にしん事業者スピードローンネクスト」の推進を行っています。 |
| ■成果・実績 |
| 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進を図りました。 【実績】 A B Lを活用した融資 平成27年度実績 16件 567百万円 にしん事業者スピードローンネクスト 平成27年度実績 119件 463百万円 平成28年3月末残高 593百万円 |
| ■評価および今後の課題 |
| 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組みについては、每期実績を計上しており、一定の成果が上がっているものと評価しています。 今後も、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資を継続的に推進していくとともに、企業の事業価値を見極め、経営課題を把握し、その問題を解決していく職員の目利き能力の向上に努めます。 |

6. 中小企業に対する経営改善支援

(1) 営業店と本部連携による経営支援

| |
|---|
| <p>■取組み内容</p> <p>平成27年度は、コンサルティング対象先として327先の企業・個人事業主を選定し、本部専門担当者と営業店が連携して、経営改善・事業再生・業種転換・事業承継M&A等のアドバイスや経営改善計画書策定等の支援を行いました。</p> <p>コンサルティング対象先の内19先については、経営改善の重点支援先として、本部専門担当者が直接企業訪問を実施し、お客さまの様々な経営課題に対して相談・経営指導を行うなど、より質の高いコンサルティングを通じて企業の経営改善に取り組みました。</p> |
| <p>■成果・実績</p> <p>本部と営業店で情報の共有化、経営改善目標・方針の統一化、明確化を図り、経営者に対し、経営改善事項を具現化し指導することにより、経営改善のスピード化を図っています。</p> <p>このような取組みの結果、平成27年度は、4先の債務者区分がランクアップしました。</p> |
| <p>■評価および今後の課題</p> <p>本部と営業店は連携してお取引先企業の経営改善に向き合うことができ、中小企業再生支援協議会持込による計画策定など、お取引先企業からも一定の評価を得ていることから、成果は着実に上がっているものと評価しています。</p> <p>今後も、各企業の実情をきめ細かく把握し、ライフステージに応じた最適なソリューションの提供に努めます。</p> |